

医学概論Ⅲ

【Medical Humanities Ⅲ】

担当責任者 教授(医学概論) 藤野 昭宏

ねらい

「医学とは、できる限り確かな医学知識(Science)と技術(Art)を用いて、病いにある人の自己回復力を全人的に援助する人間学(Humanities)である。」医学生立場でこの意味を十分に理解・体得するために、次の方針に基づいた教育を行う。

1. 講義および体験学習を通じて、「医学とは何か」「人間とは何か」について理解を深めることにより、人間に対する豊かな感性と靈性を養う。
2. 医学概論教育を通じて本来の自分の生き方を再発見・探求することにより、専門職である医師となるための基本的な倫理観・態度を養う。
3. 産業医学マインドの原点である、①上医をめざす、②感謝されない医師、③哲学する医師の3つの基本的医師像に加え、④実感として共感する医師となれるよう、その基本的態度の体得に努める。

学修目標

1. コミュニケーション医学の意義を述べることができる。(VI-1)
2. コミュニケーション医学の技法について説明し実践する。(VI-1)
3. 全人的医療(プライマリ・ケア)における医療面接の意味を説明できる。(IV-1, IV-8)
4. 医療人類学における病と癒しの意味を論じることができる。(VI-1)
5. 漢方医学の特徴を西洋医学と比較して説明できる。(IV-8, IV-11)
6. 研究倫理と利益相反及び研究不正防止策について説明できる。(V-3)

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、指定教科書や参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義プリントを熟読して講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 科目試験Ⅰ(約35%)・Ⅱ(約50%)、講義レポート(約15%)の結果を基に総合的に判断する。また科目試験に代わる選択肢として、体験学習プレゼンテーション(約35%)及び課題レポート(約50%)を考慮することがある。
2. 100点満点換算で、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。

○教科書

日本漢方医学教育協議会 編集 基本がわかる漢方医学講義 2020年 羊土社

○参考書

アーサー・クライマン著 江口重行ほか訳 「病の語り -慢性の病いをめぐる臨床人類学」 1994年 誠信書房
波平恵美子著 「病むことの文化」 1990年 海鳴社
町田いづみ、保坂隆著 「医療コミュニケーション入門」 2001年 星和書店
鈴木二郎著 「治療としての面接」 2001年 金剛出版
寺澤捷年著 「絵でみる和漢診療学」 2000年 医学書院
花輪壽彦著 「漢方診療のレッスン」 2000年 金原出版
藤平健、小倉重成著 「漢方概論」 2002年 創元社

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R6.4.2	火	3	医療訴訟は医療ミスが原因は本当か？ (コミュニケーション学①)	CM	2	2	1	藤野 昭宏
4.2	火	4	ハーバード大学の調査研究から、医療訴訟の原因を考える (コミュニケーション学②) *講義レポート①	CM	2	2	1	藤野 昭宏
4.9	火	3	医療においてコミュニケーション能力はなぜ重要なのか？ (コミュニケーション学③)	CM	1	2	1	藤野 昭宏
4.9	火	4	C. Rogersの共感のための3条件と具体的な技法について (コミュニケーション学④) *講義レポート②	CM	1	2	2	藤野 昭宏
4.16	火	3	医科学とアート:「医学はアートである」といわれる理由は何か？	CM	2	3	4	石丸 知宏
4.16	火	4	患者の個性・医師と患者の見方の違い・病気になった人間の行動について *講義レポート③	CM	2	3	4	石丸 知宏
4.23	火	3・4	患者と医師の体験①:シナリオを用いた医療面接技法の実践演習(初級レベル) *講義レポート④	CM	2	3	2	石丸 知宏
4.26	金	1・2	患者と医師の体験②:シナリオを用いた医療面接技法の実践演習(中級レベル) *講義レポート⑤	CM	2	3	2	石丸 知宏
4.26	金	3	患者と医師の体験③:シナリオを用いた医療面接技法の実践演習(上級レベル)	CM	2	3	2	藤野 昭宏
4.26	金	4	Difficult Patient(境界型パーソナリティ障害のケース)から共感の困難さを学ぶ *講義レポート⑥	CM	1	2	2	藤野 昭宏
5.14	火	1	科目試験 I (60分間)					藤野、石丸
5.14	火	2	医師になぜ文化人類学の観点が重要なのか？ (病いと癒しの臨床人類学①) *講義レポート⑦	GE	4	2	1	石丸 知宏
5.14	火	3	病い(illness)と疾患(disease)は異文化交流 (病いと癒しの臨床人類学②)	SO	6	1	1	石丸 知宏
5.14	火	4	病い(illness)の語りに共感する方法と癒し (病いと癒しの臨床人類学③) *講義レポート⑧	SO	6	1	3	石丸 知宏
5.21	火	1	漢方医学とは何か？—3大古典と歴史から、漢方医学の魅力を知る(漢方医学総論①)	CS	2	4	14	藤野 昭宏
5.21	火	2	漢方医学は日本においてどのように導入され、独自に発展したのか？(漢方医学総論②) *講義レポート⑨	CS	2	4	14	藤野 昭宏
5.21	火	3	陰陽・虚実・気血水・寒熱によって病態をどのように認識するのか？(漢方医学総論③)	CS	2	4	14	藤野 昭宏
5.21	火	4	六病位(太陽病・少陽病・陽明病・太陰病・少陰病・厥陰病)と代表的な漢方薬(漢方医学総論④) *講義レポート⑩	CS	2	4	14	藤野 昭宏
5.28	火	3・4	漢方診療の実際について(漢方医学特別講義) *講義レポート⑪	CS	2	4	14	井上 博喜(学外)

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
6. 4	火	1	五臓(肝・心・脾・肺・腎)はどこが現代医学の臓器と異なるのか?(漢方医学総論⑤)	CS	2	4	14	藤野 昭宏
6. 4	火	2	五臓が弱ったときの漢方生薬と代表的な漢方薬方剤について(漢方医学総論⑥) *講義レポート⑫	CS	2	4	14	藤野 昭宏
6. 4	火	3	世界の伝統医療と補完代替医療の考え方と留意点	SO	4	5	1	石丸 知宏
6. 4	火	4	インドの伝統医学(アーユルヴェーダ)―壮大な医哲学体系と治療学に学ぶ *講義レポート⑬	SO	4	5	1	石丸 知宏
6.11	火	1	医のプロフェッショナルリズムと医学研究の倫理と利益相反(医学研究倫理①)	RE	5	2	1	石丸 知宏
6.11	火	2	なぜ研究不正が起こるのか?―医学研究における研究不正防止策(医学研究倫理②) *講義レポート⑭	RE	5	1	1	石丸 知宏
6.18	火	1・2	科目試験Ⅱ(110分間)					藤野、石丸